

【別紙2】技術提案項目候補と評価基準

評価項目		評価基準		配点	
技術提案	本関技術協理力解業務に	① 過年度に実施したデザインコンペにおける最優秀提案の実現に関する提案	理解度	「都市計画道路沼津南一色線の整備方針」及び「都市計画道路沼津南一色線道路設計等に関する基本計画書」に基づき、業務目的、現地条件、与条件、提案内容の適用上の課題、不確定要素等を十分に理解する。 ・業務目的、現地条件、与条件に対して、適切かつ理論的に整理されており、本業務を遂行するあたっでの理解度が高い場合。	20点
			実施手順及び実施体制	業務実施手順を示す実施フロー及び実施体制について、以下である場合に優位に評価する。 ・実施手順の妥当性及び手順上の具体的な工夫がある場合。 ・業務工程で与条件に対して、主要ポイントの抽出に対する着眼点が適切である場合。 ・本業務の内容、規模に対して十分(具体的)な実施体制が確保されている場合。	10点
	主たる事業課題に関する提案	② 古墳を毀損せず、確実性の高い架設方法の提案能力	的確性	古墳を毀損せず、確実性の高い架設方法の提案について、以下である場合に優位に評価する。 ・上部工の施工において、合理的な架設工法の検討について、有効な提案がある場合。 ・上部工の施工において、コスト縮減に優れた架設方法(プレキャストセグメント又は場所打ち等)の検討について、有効な提案がある場合。	20点
			実現性	提案内容の実現性について、以下である場合に優位に評価する。 ・提案内容に説得力がある場合。 ・提案された内容について、実施事例、類似事例の記載があり、提案に具体的な裏付けがある場合。	20点
	③ 工程短縮に有効な提案能力	的確性	工程短縮に有効な提案について、以下である場合に優位に評価する。 ・設計段階から、早期調達可能な資材を設計に反映する等の検討について、有効な提案がある場合。 ・設計段階から、施工期間の確保に有効な工法を設計に反映する等の検討について、有効な提案がある場合。 ・設計段階から、地元の調整などに配慮した有効な提案がある場合。 ・施工時の工程確保の検討について、有効な提案がある場合。	10点	
		実現性	提案内容の実現性について、以下である場合に優位に評価する。 ・提案内容に説得力がある場合。 ・提案された内容について、実施事例、類似事例の記載があり、提案に具体的な裏付けがある場合。	10点	
				合計	90点